

# いよいよいよいよはあ

— 令和 2年 冬 号 —

● 発行元 ●

日本赤十字社富山県支部受託  
**富山県立乳児院**  
富山市牛島本町2丁目1番38号  
電話 076-432-8137  
FAX 076-432-8238

## 新たな年を迎えて

富山県立乳児院 院長補佐 温井 範子

令和2年の幕が開きました。乳児院の子ども達は、4月の年度開始には8名の人数でしたが、後半期から入所が増え、20名と賑やかなお正月となりました。この冬は雪のない日々が続き、子どもたちが雪遊びを体験できたのは節分を過ぎてからで、園庭の可愛い雪だるまに子どもたちが歓声を上げて、雪遊びにはしゃぐ様子に職員たちも笑顔いっぱいでした。

さて、令和2年度は新たな「富山県社会的養育推進計画」が発表されます。富山県立乳児院としては、入所児童の安全・安心な環境づくりとその健やかな成長を見守りつつ、保護者支援に努めるとともに『乳児院が蓄積し

た養育機能を生かし、社会・地域にいかん貢献できるのか』を具現化する始動の年となります。

## 絵本寄贈

11月21日富山短期大学

子ども家庭福祉ゼミの皆様より絵本（16冊）、手作りおもちゃ、巾着入りお菓子の寄贈がありました。ゼミの皆様は、乳児院の子どもたちの年齢や成長に合わせて一冊いっさつを考えて選んでいただいたとのこと。子どもたちは緊張しながらも、手渡された絵本に興味津々。



カラフルな絵本や仕掛け絵本等さっそく読んでもらい、絵本の世界に引き込まれてその後、「えほんみる！」と、子どもたちからのリクエストが増えました。絵本の内容を

覚え、ページをめくる時のワクワクした子どもたちの顔、ページをめくった途端われ先にとリアクションを起こし楽しむ姿は、読み手側にも楽しさが伝わります。たくさんの絵本は子どもたちの表現力や、感受性豊かな心を育むために活用させていただきます。ありがとうございました。ありがとうございました。



## 理念

児童福祉法及び児童憲章に基づき、安全で安心できる良質な生活の場を提供します。

## 基本方針

1. 入所児童を中心にして安全で安心できる生活の場を提供します。
2. 入所児童の健全な発育を促進し、保健衛生に心がけ、任意の予防接種の実施にも努めます。
3. 常に赤十字病院と連携し、病気等に対して迅速に対応します。
4. 児童相談所や、地域と連携して入所児童や、ご家庭を支援します。
5. 職員や実習生に対する教育を充実し、次代を担う養育者を育成します。
6. 災害時（地震・火事・水害）の救護に関して訓練致します。
7. 個人情報大切に保管、管理します。

## みんなの思い出 クリスマス会



暖冬の今年、ホワイトクリスマスの夢は叶いませんでしたが、乳児院の“楽しいクリスマス会”が始まりました。子ども達はすーっと前からサンタさんに「〇〇がほしいな〜」とワクワクしていました。クリスマス会では、仮装した職員にびっくりしながらも、クリスマスの歌を大きな声で歌いました。いちごがたくさんのお菓子を口いっぱいほおばり、完食のお皿はピッカピカです。



すると、トナカイの鈴の音と共に白いおひげのサンタさんが現れて、子ども一人ひとりにプレゼントを下さいました。とっても大きな袋には、お願いしたプレゼントが入っており、あちらこちらから歓声が上がっていました。一人ひとりへのプレゼントだったけれど、しばらくしたらみんな仲良く一緒に遊んでいて、陰からそっと見ていたサンタさんもひげを撫でながらニッコリ!!していました。

これから行事

3月 ひなまつり

11月

- アトリエ Zenkichi
- 稲澤 廣明さん (富山県)
- 日枝神社さん (富山県)
- 富山短期大学  
子ども家庭福祉ゼミ  
佐藤 百華さん  
教員 明柴 聰史さん (富山県)
- 井原 郁子さん (富山県)
- 公益社団法人 富山県善意銀行さん (富山県)
- 日本ベビーフード協議会  
事務局長 浅見 太一さん (東京都)

12月

- 富山市子育て支援センター  
家庭教育専門相談員 岩井 真有美さん
- 村井 朋世さん (富山県)
- 島田 純子さん (富山県)
- 三枝 沙織さん (東京都)
- 株式会社明治 OSJ推進部長  
松岡 伸次さん (東京都)
- よしだ医院  
院長 吉田 誠さん (富山県)
- 石原 加奈子さん (富山県)
- 佐々木 英理さん (秋田県)
- AND 加納 百合子さん (富山県)



- 1月
- 匿名希望さん
- 杉本 貴彦さん (埼玉県)
- 島田 純子さん (富山県)
- CLEAR 山本 悦子さん (愛知県)
- 柳 祥代さん (東京都)
- 広野 加織さん (富山県)
- 門司 一徹さん (東京都)
- 小林 勇二さん (東京都)
- 竹田 達矢さん (富山県)
- 近江 龍一郎・恵さん (富山県)
- 木村 明日美さん (東京都)

令和元年度富山県里親講演会

「広めよう里親！」

inぎやま2019

11月9日、富山県  
里親講演会広めよう  
里親ニとやま20  
19を開催しました。  
県による「里親制



度の説明」とDVD上映を通して、  
里親制度への理解を深めた後、基  
調講演に富山国際大学子ども育成  
学部 村上 満先生に『広めよう  
里親！みんなが資源・みんなで支  
援』と題しお話しいただきました。  
基調講演では、里親等委託率の  
推移、戦後から現在までの里親

研究の視点、里親養育の役割・効  
果の解説がありました。

里親制度の認知がまだまだの  
中、一人ひとりがどんなふう  
に制度を広めていくのか、制度につ  
いて話しやすい社会をどう作って  
いくのかを考える機会としてもら  
いたいと呼びかけられました。

講演中、様々なワークを紹介さ  
れ、視野を広げること、また、こ  
れまでのネットワークを更に広げ  
ることも体感す  
ることができま  
した。  
会場からは、「分  
かりやすい制度説



さまざまな事情により  
家庭で生活できなくなった子どもたちを家族の一  
員として育てていく  
「里親」をご存知ですか？

お問い合わせ、ご相談は、  
富山県里親支援機関事務局  
☎076-432-8137  
(平日 9時～16時)

明に加え、DVD上映もあり、イメ  
ジしやすかった。」「思いもよ  
らない観点から物事を見ることに  
気付かされた。目からうろこ状態  
だった。」「改めて、社会で子ど  
もが安心して暮らし、幸せになる  
ための制度を広める事が大切だと  
感じた。」等の感想が寄せられま  
した。

富山県立乳児院病児保育室『おひさま』は  
体調不良のお子様をお父さんお母さんに代わって、家庭的な雰囲気の中で保育します。

～富山県立乳児院  
病児保育室『おひさま』だより～

「元気にな～れ!!」

インフルエンザの流行が例年より早  
く、また感染性胃腸炎や溶連菌感染症  
などの感染症がまだ流行しています。

暖房で空気が乾燥するこの時期、菌  
は活発に活動します。こまめに換気や加  
湿を行い、環境設定に留意しましょう。



スタッフ日誌より

- 「先生、3歳になったよ。」とお部屋に入るや否や教えてくれたK君。伝い歩きの真っ最中だった利用当初は、次々と感染症に罹り、月の半分近くをおひさまで過ごすこともありましたが、少しずつ病気に対する抵抗力もつき、最近では利用されることも少なくなりました。
- けれども、体調の悪い日はゆっくり過ごすおひさまが、K君の生活の場の一つとして定着してくれていることが嬉しく、またその信頼に応えられる病児保育室でありたいとK君の楽しそうに遊ぶ姿を見ながら思いました。